

委員会調査(研修)報告書

NO.

令和 元年 10月 25日

胎内市議会議長

薄田 智 様

(報告者) 総務文教常任委員会

委員長 八幡 元弘

総務文教委員会閉会中所管事務調査 について、
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日時	自 令和 元年 10月 1日 至 令和 年 月 日 泊 日 (1日間)	調査・研修 場 所	・中央公民館 ・胎内市図書館 ・県立胎内ライフル射撃場 ・胎内球場
調査・研修 事 項	①中央公民館 ②胎内市図書館 ③県立胎内ライフル射撃場 ④胎内球場 上記4施設の現状と利用状況等について		
調査・研修 出席者(参加者)	八幡元弘 坂上清一 桐生清太郎 渡辺俊 天木義人 小野徳重 渡辺秀敏 羽田野孝子 坂上隆夫 薄田智 (議長) 事務局 坂井局長		
相手方(対応者)	①中央公民館 ②胎内市図書館 ③県立胎内ライフル射撃場 ④胎内球場 生涯学習課 佐藤課長 横内係長 近係長 西沢ライフル指導員		

調査の結果または概要

①中央公民館

中央公民館は、昭和35年に建設され58年が経過しており、旧中条消防署を再利用しているものである。集会室や調理室があり、平成30年度の利用者数は21,974人であり、稼働率は52.3%であった。

②胎内市図書館

胎内市図書館は、昭和33年に建設され60年が経過しており、旧中条町役場を再利用しているものである。蔵書数は84,500冊あり、平成30年度の貸出利用者数は19,123人であった。閲覧席は40席あり、会議室も設けられている。

③県立胎内ライフル射撃場

県立胎内ライフル射撃場は、平成20年に竣工し、平成21年の新潟国体のライフル射撃会場として使用された。10m射撃場と50m射撃場があり、エアライフルやビームライフルなどの使用が可能である。平成30年度の利用者数は1,843人であった。県との事務委託契約等により10年間運営されている。

④胎内球場

胎内球場は、昭和56年に建設された。球場のサイズは両翼86.9m、中堅110mのナイター設備の備わった球場であり、硬式野球にも使用可能である。平成30年度の利用者数は2,103人であった。

調査の所見・感想

①中央公民館

市内の中心部にあり、長年市民に親しまれている施設である。但し、2階にトイレ設備が無く、1階のトイレも個数自体少ない。また、エレベーターが備わっていないなどバリアフリー対応が十分ではない。高齢者の利用が多いことを考えると対応が必要であると感じた。

②胎内図書館

中条駅に近くに位置し、立地場所自体は良いが、道路の幅員が狭く、駐車できる台数も限られている。閲覧席は40席設けられているが、全体的に手狭な印象があり、読書や学習には不向きな点も見受けられた。エレベーターの設備が無く、バリアフリー対応としては十分ではないと感じた。また、DVDの貸し出しや市民が気軽に立ち寄りたくなるような入りやすい雰囲気、環境づくりが望まれる。

③県立胎内ライフル射撃場

新潟国体のライフル射撃場として使用され、オリンピック強化センターの指定、ナショナルチーム選考会の開催や全国大会も開催されている。また、国内唯一のライフル射撃スポーツ少年団が発足されている。

④胎内球場

平成20年度の胎内アウレッツ館のオープンに伴い、スポーツ合宿の受け入れに力を入れ、リピーターの確保につながっていたが、胎内アウレッツ館の閉館により利用者が減少している。辺地債を活用し、球場と施設の改修、充実に努めてきている。胎内リゾートエリアの集客、交流のコンテンツの1つとしての活用が望まれる。